

花かがみ

HANA-KAGAMI

発行人／小笠原 肇 発行所／名古屋園芸株式会社
〒460-0005 名古屋市中区東様2-18-13 tel.052-931-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

'24 4

名古屋園芸



光琳風むしろべより「梨の花に蜂」

竹下金鳥著 昭和十一年
内田美術書肆刊 木版多色刷
実際に尾形光琳の作でなく、光琳ならこの
様に描いたであろうという一
種の本歌取り
亮軒記
のような作品集である。

ハビネス溢れる贈り物



カーネーションの小話



名古屋園芸では5月12日までの約1週間を母の日ウィークと題して様々なカーネーションをご用意しています。切花カーネーションの取扱い品種は約30種。ベーシックカラーはもちろん、複色タイプの個性豊かなカーネーションが店内を彩ります。その主な供給元である愛知県稲沢市にある地域トップクラスの生産者、大谷園芸様のご

5月12日、日曜日は母の日です。今年の母の日ギフトはお決まりでしょうか。お決まりの方もそうでない方も、日ごろの思いをカーネーションに添えて届けてみてはいかがでしょうか。

そもそも、なぜ母の日にカーネーションなの？といった疑問。その最たる理由のひとつは花言葉にあります。「愛情」「母性愛」など母への感謝や尊敬の意が込められていること。そのほかに、季節の花であること、日持ちの良い花であることなどが理由とされています。では、そもそもの起源はといいますと、時は100年以上昔に遡るようです。カーネーションを贈る習慣は、アメリカ合衆国から始まりました。1908年には「母の日」として公式に祝われ、創設者の一人である、アンナ・ジャーヴィスは自身の母親への感謝を表すためにカーネーションをシンボルとしました。理由は彼女の亡き母はカーネーションが好きだったことから。このようにして、カーネーションは母の日の花として定着することとなり、母親への感謝や尊敬、亡くなった母親を偲ぶための象徴として広く受け入れられるようになったと言われています。

協力のもと、産直の摘みたて新鮮カーネーションを期間限定でご提案しています。

母の日の贈り物に大谷園芸カーネーションはいかがでしょうか。1本からの販売も承っておりますのでお気軽にお問合せください。

寄せ植えで楽しむ Mother's Day



商品番号 M-14
サンクスコンテナ ¥5,800 (税込)
ご予約時にブルー、ホワイト、ピンクバージョンのいずれかをお選びいただけます。

その時の最高の状態の苗を使っの寄せ植えになります。写真の花と内容が変わることがございますがご了承くださいませ。その代わり最高にかわいい寄せ植えになりますので楽しみにしてくださいね。

4月・5月は春のガーデンニングシーズンのピークです。名古屋園芸の苗売り場は毎日のように入荷が続き、その苗を使った寄せ植えが所狭しとばかりに並びます。スタッフが毎日のように作りこみ、最高の状態のものが並びます。

母の日が近づく4月後半からは手に取りやすいサイズで場所も取らないコンパクトな寄せ植えが並びます。母の日のプレゼントと言えば、花束やアレンジメントフラワー、カーネーションの鉢植えなどがメインになることが多いですが、花を育てることが好きなお母さんには寄せ植えが最適なプレゼントになるのではないのでしょうか。

基本的に育てやすい花の組み合わせで植え込んでいますので、育てることがストレスにならず、ローメンテナンスで寄せ植えを楽しむことができます。ご希望の花があればその花をメインに植え込むことも可能です。オーダーメイドで製作も行いますのでぜひお申し付けください。(オーダーの場合、お渡しの4日前までにご予約をお願いいたします。)



商品番号 M-15
ペチュニアアンティークコンテナ ¥6,800 (税込)
渋めのアンティーク系のペチュニアを使ったコンテナになります。ペチュニアの注目品種をつかったオシャレな寄せ植えです。

information

4月からのオススメ講座

4月からまた名古屋園芸の新しい講座カリキュラムが始まります。今回は様々な講座の中からプレミアムな講座をご紹介します。

講座番号32 『プレミアム寄せ植え講座』
1Dayレッスン 5/22 13:30~14:30

講座番号33 『プレミアムハンギングバスケット』
1Dayレッスン 4/12 10:30~11:30

季節の花々を贅沢に使って、存在感たっぷりの豪華な寄せ植えやハンギングバスケットを製作します。成長に伴い、ボリュームが出る様子はとても見事です。丁寧に進めていきますので初心者の方でも気軽に参加いただけます。今年はいつもよりちょっとリッチな花あそびにチャレンジしてみたいかがでしょうか？



他にも食虫植物やアンティークカラーのアレンジメントなど今期からの新しい講座もたくさんご用意しております。カリキュラムの詳細は名古屋園芸のHP、店頭で配布中のパンフレットにてご覧いただけます。

◇お申し込みは
花の講座専用電話 TEL: 052-937-3391
受付時間 月~金曜日 10:00~17:00
Webでのお申し込みは24時間OK!

名古屋園芸 検索

こちらからもどうぞ →



花の博物館 第339回

卯月の花(仮) 三枚一組
(藤棚下牡丹花壇に遊ぶ女性)

鳥文齋栄之画
天明、寛政頃 西村屋与八版
小笠原左衛門尉亮軒

今年1月6日より3月3日まで「サムライ、浮世絵師になる!鳥文齋栄之展」が千葉市美術館において世界初として開催されました。この展示会を当社社長が鑑賞し、図録を求めてまいりました。
それによれば、栄之は、旗本出身で将軍の絵具方から、絵を良くして浮世絵師になりました。栄之自身の家柄ゆえか、特に上流層や知識人などから愛されました。天明から寛政期(1737~1800)、喜多川歌麿と共に影響があつて、多くの作品を残しました。
当雑花園文庫には栄之の作品が2点収蔵、そのうちの一点ですが、この作品は今回の展示会には出展がありませんでした。また、多くの展示作品はポストン美術館や大英博物館など海外からの里帰り展示品であり、鳥文齋栄之は海外でも人気のある作家とも考えられます。私はこうした浮世絵に魅せられ、植物、園芸、活花をテーマとしておよそ二千年集まりました。